

# 生徒会通信 第9号

## 野球部 秋季大会 シーソーゲームを制して決勝へ!

10月14日(土) 旭公園多目的グラウンド

1回戦(規定により6回で終了)

学校名	1	2	3	4	5	6	7	計
城北つばさ	0	1	1	1	5	0		8
古知野	1	0	2	1	0	1		5

令和5年度愛知県高等学校定時制通信制秋季体育大会軟式野球競技の第1日目が10月14日(土)に旭公園多目的グラウンドで行われ、本校は初戦で古知野高校と対戦した。



初回、先発の川合ゴッディが2者連続四球を与えていきなりピンチを背負うと、味方のエラーでいきなり1点を先制される。打線は、2回に先頭の4番川合が相手のエラーで一気に本塁を陥れ、試合を振り出しに戻すと、3回には先頭の8番加藤勇翔が四球で出塁すると、2つの盗塁と相手投手の不正投球で本塁生還を果たし、逆転に

成功する。



流れに乗りたい川合であったが、この日は制球が定まらず、その裏、またしても2つの四球を与え、ヒットで同点とされると、さらに味方のエラーも重なり、逆転を許す。

追いつきたい打線は、4回、1死から川合と米山快の連続ヒットでチャンスを作ると、6番立道勇斗が絶妙なバントを決め、再び試合を振り出しに戻す。

ところがその裏、またも先頭に四球を与えると、味方のエラーと犠牲フライで再び試合をひっくり返される。

なんとか流れを引き寄せたい打線は、5回、先頭の8番加藤が四球で出塁し、

2つの盗塁で3塁へ進むと、バッテリーミスで生還し、三度同点に追いつくことに成功する。なおも、1死から連続四死球でチャンスを広げると、相手の野選で勝ち越し、さらに川合と米山快の連続タイムリーヒットで点差を4点に広げ、流れを引き寄せる。

最後まで制球の定まらない川合はその裏、1死から3者連続四球を与えて満塁のピンチを招くが、レフト小松雷悟の好守備にも助けられ、なんとか無失点で切り抜ける。6回には2死から連続ヒットで1点を失うものの、この回からショートにまわった小松の頭脳プレーにも助けられ、追加点を許さず、3点差で逃げ切った。なお、1回戦で勝ち上がった3校による抽選の結果、次戦は準決勝戦がシードされ、決勝戦に進出することとなった。(文責：鈴木貴之)

### 【次戦予告】

決勝戦 10月21日(土) 13:00~

ベティさんの家 旭公園多目的グラウンドにて  
VS 刈谷東・通 or 刈谷東・昼の勝者

